



2023年度 公益社団法人岸和田青年会議所

2022年12月度 第1回 65周年実行委員会

日時： 12月13日（火）19:30～21:00

場所： Zoom

司会： 宇多 万里子

AGENDA

1. 開会
2. JCIクリード唱和
3. JCIミッション並びにビジョン唱和
4. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
5. セクレタリー及び議事録署名者の指名
6. 出席者点呼確認
7. 委員長挨拶
8. 担当専務理事挨拶
9. 報告依頼事項
10. 協議事項

① 8月度定例会PR事業について

11. 理事会提出事項
12. 次回開催予定
13. その他
14. 閉会

2022年 1 2 月度 第1回 65周年実行委員会報告書(1/1)

開催日時：1 2 月 1 3 日（火）21:00～23:00		会 場	ZOOM
委員会メンバー	(専務理事) 山内 卓也 (委員長) 井本 竜也 (副委員長) 行松 浩司 (運営幹事) 宇多 万里子 (委員) 東 銀次 露無 大貴 古谷 望 人見 一彰 重松 崇之 針谷 岳邦 西出 徹 西田 充功 西崎 優作 小南 将大 池内 麻梨亜 西川 将平		
オブザーバー			
議事録作成人	署名人・重松崇之		署名人・人見一彰
理 事 会 提出事項	協議事項：	なし	
	審議事項：	なし	
次回開催予定	1月18日（水）20:00～22:00	会 場	ZOOM

記載事項： 1.報告事項 2.協議事項 3.審議決定事項

※ 以上の順に記載し 3日以内に提出して下さい。

目的:場所・日程の審議を1月に取りかたちで運営しないといけない (場所・日程審議を取る)
委員長:前回を超えたい。PRをして拡大に繋げたい。
水で何をするのか。水で遊ぶ、遊んでみたい。子供、思いっきり遊ぶ。 盛り上げたい。岸和田青年会議所のPR。 PR先は関わる団体へ思ってもらいたい。意識高い方へ知名度を挙げていく。
総務がターゲットにする先・岸和田市民へ周知したい。子供がいる世代(青少年事業の世代の型)・ 会員拡大。
青少年・子供のために行う事業(小学生から高校生まで楽しめる事業・18歳)
PR事業とは・・・岸和田外へのPR。やりたいことをやればいい。夏場に雪を降らしてもいいじゃない。メインのやつがあれば。来てくれたかたみんなが楽しめる事業にしたい。 真ん中に大きい
PRの概念・・・子供向け。未来に向けての種まき。未来に向けての子供達へ 子ども参加型。ほかにはないことを。 “だれに対して” “何を” “どのように”
最初に子供をターゲットにするために・・・大事なことは、岸和田自体を大きくすべき 拡大に向け。
拡大をする必要がある ○水・・・チームラボ・プロジェクションマッピング。企業を入れてやる ○アスレチック等・流行っているのでそれをやらせてもいいんじゃないか。 ○親世代にも入って、参画してもらいたい。
拡大とPRをする。それはできないことはない。 →来てもらうことが大切。来てもらって更に住み込んでJCに仕組みを作る必要がある →メイキングを創る・準備段階も広報する。過程をきっちり見てもらう。

2022年12月度第1回 65周年実行委員会報告書 (2/2)

[illegible]



2023年度 公益社団法人岸和田青年会議所

2023年3月度 第1回 65周年実行委員会

日時： 3月2日（木）20：00～ 22：00

場所： Zoom

司会： 宇多 万里子

AGENDA

1. 開会
2. JCI クリード唱和
3. JCI ミッション並びにビジョン唱和
4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和
5. セクレタリー及び議事録署名者の指名
6. 出席者点呼確認
7. 委員長挨拶
8. 担当専務理事挨拶
9. 報告依頼事項
10. 協議事項
 - ① 8月度定例会 PR 事業について
 - ② 11月度定例会 65周年記念式典について
11. 理事会提出事項
12. 次回開催予定
13. その他
14. 閉会



2023年度 公益社団法人 岸和田青年会議所
2023年1月度 第3回 65周年実行委員会報告書(1/1)

開催日時：3月2日（木）20:00～22:00		会 場	ZOOM
委員会メンバー	（専務理事）山内 卓也 （委員長）井本 竜也 （副委員長）行松 浩司 （運営幹事）宇多 万里子 （委員）東 銀次 露無 大貴 古谷 望 人見 一彰 重松 崇之 針谷 岳邦 西出 徹 西田 充功 西嵯 優作 小南 将大 池内 麻梨亜 西川 将平		
オブザーバー	反甫 旭、平松 利哉		
議事録作成		署名人・	署名人・
理 事 会 提出事項	協議事項：	なし	
	審議事項：	なし	
次回開催予定	月 日（ ） ： ～ ：	会 場	

記載事項： 1.報告事項 2.協議事項 3.審議決定事項
※ 以上の順に記載し **3日以内**に提出して下さい。

①	8月度定例会 PR 事業について
	現状の疑問をピックアップする。
	中央プールのルールの規定に乗っ取る。
	小学1年生もプールに入れるようにライフジャケットを着用する。
	ただ危険性があるのであればやめる方向で検討する。
	子供が溺れる水深は10センチ20センチでも溺れる場合がある。 →ただサイズのあったライフジャケット着用したらいいと思う。
	水上アスレチック 各監視員は 忍者ジャンプ4名 ウォータースライダー5名を配置。
	潜り込み防止ネットは購入。4セット必要
	監視員の配置場所について アスレチック ・滑り出す場所(高いところ)と滑り終わった下に配置 ・アスレチックの中央に1名配置(脚立のようなものを検討) 緊急事態が起こった時の対策 ・笛 ・水中監視員
	安全対策→学年制限より身長で参加できるか否かを判断した方がいいのではないか。 学年だと誤魔化された場合があることもある。
	アスレチック関係の事故について プールは見通しがいいのでそこまで人員は必要ないと思うがこまめに水中に潜って確認。 水中監視員を検討

2023年3月度 第1回 65周年実行委員会報告書 (2/3)

<p>★アスレチックの対象年齢や安全対策をどうするのか。</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学3年生以下は保護者同伴であれば入場可 ・時間で区切る。(10時から11時まで1年生とか) ・適正年齢を判断する。(委員長としては1年生でも遊んでもらいたい。) ・アスレチックを学年で分ける。 <p>忍者→低学年 本格的→高学年に決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・135cm以下の小学生は保護者が監視する。 ・保護者の方にも監視してもらうにする。 ・安全を意識してもらえそうな注意喚起の看板の設置をする。 ・低学年が遊ぶときは監視人数を増やす。
客観的に見て中央公園側が安心してかせるような案にも寄せていく。
<p>★監視員の役割を決める。</p> <p>※溺れた時に助けに行った方が溺れて亡くなるケースもあるから注意する。</p>
中央公園の意向に沿うのか
委員長の思いに沿うのかどうするのか。
人命に関わることは委員長の思いよりも自己判断で。
<p>★アスレチックの対象年齢は小学校4年生以上135cm以上で決定</p>
→ライフジャケットは着用で検討。(死亡事故の原因はライフジャケット、溺れる対策としてはライフジャケット)
中央公園と相談。もしくはリース会社に相談。潜り込み防止商品もある。
→アスレチックは区切らない。時間指定もなし。
→低学年が遊べる方法を検討。
●坂道スライダーの危険性について
<ul style="list-style-type: none"> ・靴の着用とヘルメットの着用をして怪我の防止 ・スライダーの両サイドの高さが低い ・地面が硬いので発泡の敷に余裕を持たせる ・足場のたんかん？を設置 ・逆走の対策 ・浮き輪とかで滑った方が安全なのか。 ・ラッシュガードやビート板、そり？ ・十分な高さをとって逸れを防止。
両サイドの高さを確保する。→どのように高さを出すか。
単管？段ボール？送風機のダクト？土嚢袋とか
段ボールとジャバラで検討
高さ、メンテナンスを検討
<p>●熱中症対策</p> <p>大塚製薬にスポーツドリンクを配布してもらう案。</p> <p>ただ、1000本配ったら1000本買取りしないといけない。</p> <p>→露無委員長の知り合いが滋賀担当で大阪の担当に繋げてもらう。</p> <p>伊藤園？</p>
ミストは高額になる場合があるので難しい。
休憩所設営→マドカホールの一階を貸してもらって机や椅子の設営(医務室的なものにする)
スポーツドリンクや飴の配布

2023年3月度 第1回 65周年実行委員会報告書 (3/3)

	<p>●駐車場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日は公共交通機関・自転車でのご来場をお願いします。 (事前にチラシ・WEB チラシ・SNS にてきっちりと告知を行う。) ・可能であれば、公園駐車場に当日満車の可能性を示す看板の設置を行う。 ・体育館でのイベント(大会等)開催予定がある場合は、公園利用者が使用しないよう事前に駐車スペースを確保し、止められないリスクをなくすよう働きかける。 ・周辺の道路が混雑することが想定されるのであれば、う回路についても周辺道路へ看板設置 ・電車でのご来場の方へは駅から公園までの道順を掲示し、スタッフを道中に誘導で立たせる。 <p>駐車場マップの作成</p>
	<p>●更衣室について(着替え、荷物の管理等)</p>
	<p>更衣室の数は男女1000ずつあるが数が足りない場合の対策 貴重品はどうするのか。 フェス→クロークがある。お金を徴収してゴミ袋に番号のシールを貼りつけて管理、引き換えする。 マドカホールや体育館で検討。 更衣室やクロークの設置をする方向で</p>
	<p>グラウンドをテント広場(着替え)とクローク、喫煙場、救護場所、駐輪場に。→警備員の配置で盗難防止。</p>
	<p>会員開発委員会 3月18日土曜日19時半からスタート 異業種交流会 縁たく家で食事会 各委員会から2名連れてきてほしい。</p>
	<p>青少年育成委員会 3月26日日曜日 家族会 体験の予約もあるので回答お願い。</p>